

# 心理学部の 第1期生が卒業します

2002年4月に開設された心理学部の第1期生が今年の春に卒業を迎え、全国の医療や福祉等の現場へと巣立っていきます。今回は代表して4名の学生に、本学で過ごした4年間の思い出と今後の抱負を語ってもらいました。

## 心理学を科学的に学べるところが 理系出身の僕には面白かったです

心理学部臨床心理学科卒業

大串 悠佑さん

(静岡県藤原高校出身)



心を理解するためには、脳の機能も理解しなければいけないということに初めは驚きました。でも、授業で脳科学や認知科学などを学んでいくうちに、心と身体は密接につながっているということを実感。また、数値やデータを基に“心”を科学的に解明するさまざまな心理学基礎実験も興味深いものばかりで、自分の心への探求心がより深まりました。そのほかにも、4年次の卒業研究では、援助を必要としている人が支援を受けることに対して負い目を感じたり、他人が介入することで逆に不快感を感じているという現状を、社会心理学的立場から検証しました。4年間で学んださまざまな心理学の基礎をベースに、卒業後は、さらなる研究と臨床心理士の資格取得を目指して医療大学の大学院へ進学します。

## 保育士免許をもった心理士が 今の私の目標です

心理学部臨床心理学科卒業

堀内 裕子さん

(福島県福島女子高校出身)



心理学を学べる大学はたくさんありましたが、臨床実習が必修になっている大学が数少なかったのが、医療大に進学する決め手になりました。第1期生なので、上級

生がいまありませんでしたが、サークルに入って他学部先輩とも交流ができたのは心強かったです。いろいろな分野の話聞くことで自分の視野も広がりました。3年次の1週間の臨床実習では、児童相談所にお世話になりました。心理士の方の巡回相談に同行して心理検査を間近で見学したり、一時保護のお子さんと一緒に過ごしたり、実際に現場を体験する中で、自分の将来の目標も明確になりました。卒業後は、地元の児童相談所に心理士として内定が決まっていますが、今後は、保育士の資格も取りたいと考えています。将来は、子どもたちだけでなく、子育てで悩んでいるお母さんたちの支援もできたいと思います。

## 子どもと関わる仕事に就くのが ずっと夢でした

心理学部言語聴覚療法学科卒業

石山 裕峰さん

(北海道釧路湖陵高校出身)



心理学部の第1期生として、友人とサークルを立ち上げたり、新しい学部歴史を作っていく喜びがありました。僕は中学生の頃から、子どもに関わる仕事がしたいと思って、いろいろ探しているうちに言語聴覚士のことを知ったんです。授業では、脳の仕組みや人間の身体を理解する医学系の講義、ブタの喉頭や舌の解剖を行う「解剖学」が印象に残っています。4年次の臨床実習では、実習先の一つが児童デイサービスセンターだったのですが、成人の患者さんと違って、子どもたちと遊びながら訓練を行うというペースをつかむまでに苦

勞しました。大切なのは、自分主体ではなく、患者さん主体であること、それをあらためて再確認できました。卒業後は、青森県の肢体不自由児施設に就職します。希望だった児童領域で信頼される、されることの大切さを第一に、子どもたちと関わってきたいと思います。

## 3カ月の臨床実習で学んだのは 患者さんに「寄り添う」ということ

心理学部言語聴覚療法学科卒業

竹内 志帆さん

(和歌山県和歌山信愛女子短期大学  
附属高校出身)



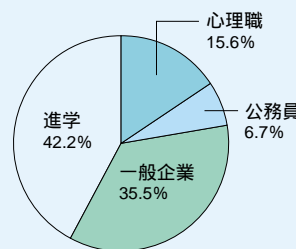
高校生のときに福祉施設のボランティアに参加して、言語聴覚士の数が少ないと知り、自分も力になりたいと興味をもつようになりました。印象に残っているのは、3カ月の臨床実習です。実際に患者さんを担当させていただき、問診、診査、嚥下体操や絵カードを使った訓練などを行いました。初めは緊張して上手くいかないこともありましたが、言語聴覚士のアドバイザーの方から「最初から訓練を行うのではなく、まずは患者さんに気さくな感じで話しかけることから始めてごらん」とアドバイスをいただいてからは、肩の力が抜けたように思います。患者さんと信頼関係を築く中で、「待っているから、絶対言語聴覚士になってね」と言ってくださった言葉が本当に嬉しかったです。春からは地元のリハビリテーションセンターで、いよいよ私の言語聴覚士としての勤務がスタート。医療大で学んだことを思う存分発揮して頑張ります。

## 心理学部第1期生への求人状況と進路

心理学部臨床心理学科へは病院、社会福祉施設、一般企業と多岐にわたり求人がありました。病院からは精神科に関わる心理職、精神障がい者社会復帰スタッフ職の求人、児童養護施設、知的障がい児(者)更正施設等の社会福祉施設からは児童指導員、生活支援員等の求人がありました。また、臨床心理士を目指すべく本学大学院等への進学を決めた学生が42.2%となっています。製薬会社や旅行会社等の一般企業へは35.5%の学生が内定しています。公務員では警視庁、福岡少年院(法務教官)への就職が内定しています。

また、言語聴覚療法学科への言語聴覚士の求人は病院と社会福祉施設に2分され、脳神経外科関係の急性期病院やリハビリテーション関係の病院からの求人が86.0%、介護老人保健施設や児童発達支援センター等の社会福祉施設からの求人が14.0%の割合で合計314名の求人となっています。内定率は、病院84.6%、施設関係5.1%、進学10.3%となっています。

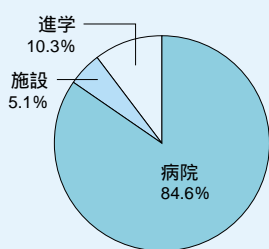
臨床心理学科就職状況



主な就職先

千歳病院・青南病院・北光病院・はるにれの里・信愛会・福島中央児童相談所・警視庁・福岡少年院・北専連(株)JR北海道・(株)三和科学研究所・(株)ソニック CP・東京コンピュータサービス(株)・(株)ソルハイク・(株)窓口アトム(株)・ベスト電器・HLS(株)・(株)カネマン

言語聴覚療法学科就職状況



主な就職先

恵佑会札幌病院・時計台病院・西円山病院・愛全病院・花川病院・札幌病院・旭川リハビリテーション病院・名寄三愛病院・網走脳神経外科病院・オホーツク海病院・苫小牧東病院・日鋼記念病院・函館脳神経外科病院・青森県立はまなす学園・日高病院・筑紫記念病院